

「公共事業事前評価自己評価調書案(旧江戸川橋梁(仮称)新設事業)」 に対する意見と県の考え方

千葉県 県土整備部 道路計画課

- 1 パブリックコメント実施期間 令和4年2月10日(木)～3月9日(水)
- 2 意見提出者数(意見の延べ件数) 2人(3件)
- 3 提出された意見の概要と県の考え方

※提出された意見について、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。
また、同内容の意見についてはまとめさせていただきました。

御意見の概要	県の考え方
<p>旧江戸川の遊歩道や行徳街道からも、スロープやエレベーター、階段等で橋を渡れるようにデザインをお願いしたい。</p> <p>自動車について、行徳街道からも橋に合流できるようにすると利便性が向上する。</p>	<p>橋梁部の歩道について、行徳街道とアクセスできるよう、スロープや斜路付き階段を設置することとしております。</p> <p>エレベーターについては、市川市をはじめ、東京都及び江戸川区とともに必要性を含め検討してまいります。</p> <p>また、橋梁部の車道と行徳街道を接続し、直接行き来を可能とさせることは、高低差が大きい等により、実現は困難と考えております。</p> <p>今後、事業の実施にあたり、利用面も踏まえた整備に努めてまいります。</p>
<p>完成後行徳駅と都営地下鉄瑞江駅とを結ぶ路線バスの開業も希望します。</p>	<p>御意見について、バス事業者等の関係機関にお伝えしてまいります。</p>
<p>行徳エリアが都営新宿線を利用できるエリアになると見込まれている。行徳駅と瑞江駅の間2.2km程を結ぶ路線が新設されるのか。どうせなら「小73」等の延伸であるべきと意見する。</p>	
<p>旧江戸川橋梁(仮称)よりも堀江橋(仮称)を優先すべきではないか。</p> <p>旧江戸川橋梁(仮称)の整備だとするのなら、堀江橋(仮称)の整備も同時に進行させるべきである。</p>	<p>(仮称)堀江橋については、周辺道路の整備状況などを踏まえ、引き続き、調査・検討を行ってまいります。</p>